



記念イベント風景



開会の挨拶を述べる三津谷会長



ホタテ試食コーナー

六月十八日「ホタテの日」記念行事開催
ホタテのプレゼントに行列

さて、本県の最重要魚種である青森ホタテのPRと消費拡大をより一層促進するために、青森県漁業協同組合連合会とむつ湾漁業振興会では平成十年度に毎年六月十八日を「ホタテの日」と制定致しました。

これを記念して、今年も翌日の六月十九日（土）に青森市アスパム前において記念イベントが開催されました。

主催者を代表し、むつ湾漁業振興会三津谷会長が「むつ湾ホタテは、豊かな自然の中で育てられ、グリコージェンをたっぷり含む風味豊かで、県内外の多くの方々から大変おいしいと親



試食用ボイルホタテ



ホタテ貝剥き競争

しまれております。これからも、むつ湾ホタテをこよなく愛し、県外の方々にも呼びかけて下さい」と来場者にメッセージを送った。

今年のイベントは、先着千五百名にボイルホタテ（約十五玉入）のプレゼント、記念ウチワのプレゼント、ホタテ試食会、ホタテ貝剥き競争、更にはホタテ製品の特売セール等を行ったが、朝早くから来場者は列をなし、一時間程でホタテのプレゼントはほぼ終了した。また、ホタテの貝剥き競争では手際よくきれいに貝柱を取り出す人がいる一方で、慣れない手つきで苦戦する人もいて歓声や笑い声が上がっていた。